

特別区の児童相談を担う 職員の人材育成

特別区では、児童相談体制を強化するため職員を増員し、さまざまな専門性と経験を持つ職員が協力して業務を行っています。新規採用職員も多く、全ての職員が専門性を高め、継続的に成長できる人材育成の仕組みが必要です。

本研修では、職員の確保と育成に係る人材育成計画のあり方や専門スキル獲得のための研修体系の構築などについて学びます。人材育成に責任を持つ管理職、人材育成を担当する係長、職員の皆さん、ぜひご参加ください。

日 程

8月29日（火）13時30分～17時

対 象

児童相談所、子ども家庭支援センター、こども家庭センターなどの児童相談分野に関わる職員、この設置準備に関わる職員管理職、係長級職員、人事課等の人材育成担当者、人材育成を担当する、あるいは関心のある職員

場 所

特別区職員研修所（千代田区九段北1-1-4）

カリキュラム

受講生には、事前アンケートにご協力いただきます。
詳細は受講決定通知でお知らせいたします。

日時	教科目	講師（敬略称）
8/29 （火） 13：30 ～ 17：00	児童相談を担う職員の人材育成についての基本となる考え方と知識（講義）	子どもの虹情報研修センター 研修部長 中垣 真通
	中野区の児童福祉分野における人材育成の仕組み作り～常に応用や新たな知見から学び、安心して働き続けられる職場をめざして～（講義）	中野区児童相談所 企画調整係 職員
	区における人材育成の課題の検討（グループ討議）	前掲 中垣 真通 中野区職員